

時に始まり、午後六時無事閉會せりといふ。

●慈喜音樂會 本月六日、一番町教會發起となりて、東京音樂學校に開かるべき同會は、近來稀なる腕揃ひの音樂會なるべしといふ。

●東京盲啞學校卒業式 本月九日舉行せられたり、目下同校卒業生の狀況は左記の如しと。

盲生卒業後の狀況

鍼按營業	二四	訓盲教員	八
病院按摩手	七	琴師匠	七
鍼按科專修	七	彈琴科溫習	二
家務(結婚盲女)	二	尋常科專修	一
病氣	一	死亡	四
不詳	四	合計	六七
啞生卒業後の狀況		裁縫專修	一〇
繪畫專修	一四	農業	四
家事手傳	七	仕立職	三
家務	三	風琴工	二
寫眞師	三	友染繪師	二
聾啞教員	二		

七十

指物師	二	彫刻師	二
藤繪師	一	染織學校履	一
陶畫師	一	印刷師	一
足袋職	一	靴工	一
未定	一	不詳	二
病氣	四	死亡	六
合計	七三		

以上の内主なるもの、収入月額平均

盲生	人員	最多	最少	平均
琴師匠	七	五〇	三〇	三八
病院按摩	七	六七	一七	三七
訓盲教員	八	五〇	八	二三
鍼按營業	二四	五〇	六	一八
總平均				二五
啞生				
寫眞師	三	?	?	四二
風琴工	二	一六	一六	一六
友染繪師	二	一四	一〇	一二
聾啞教員	二	一五	五	一〇
總平均				一七

●大坂市に於ける保育大會 大坂府教育會の主催せる教育大會の保育部會は、先月五日六日の兩

日間、府女子師範學校に於て、大村同校長の部長の下に開かれたり、中々の盛會にて、兩日とも出席者三百名に近く、東京よりは湯本武比古氏高島平三郎氏出會して各一場の演説あり。夫より左の討議題に移れり。

第一號案、幼稚園に於て保育を終りし幼児が小學校其他將來に於ける成績調査に關する方法如何(愛知教育會提出)

第二號案、石盤畫は興味少なきを以て簡易なる切拔畫を模寫せしめ之に彩色せしむるの可否(神戸市保育會提出)

第三號案、現今の狀況に於て幼児入園年齢を滿四年よりとするの可否(京都市保育會提出)

右の中に於て第一は委員附托、第二は各自尙研究の上報告すること、第三は三年説に決定せり

第五號案、幼稚園職員の待遇方を小學校教員と同一にせられんことを文部大臣に建白す

第六號案、明治三十三年法律第六十三號市町村立小學校國庫補助法中に市町村立幼稚園保母を加へ其恩典に浴せしめられんことを其筋に建議する

第七號案、明治二十三年法律第九十號小學校教員退隱料及遺族扶助料法を幼稚園職員に適用せられんことを其筋に建議する

第八號案、幼稚園保母の資格に關し小學校令施行規則第二百四條を左の通改正せられんことを其筋に建議する

幼稚園に於て幼児を保育するものを保母とす保母は女子にして尋常小學校本科正教員の資格を有し保育上の經驗あるもの又は府縣知事

の免許を得たるものたるべし

保婦の職務を助くるものを助手とす助手は尋

常小學校本科准教員の資格を有する者又は府

縣知事の免許を得たるものたるべし

第九號案、小學校令施行規則第二百五條保婦の

下(助手)の二字を加ふることに改正せられん

とを其筋に建議する事

以上原案可決

其他遊嬉の交換、奏樂餘興等ありて、無事閉會せ

りといふ。蓋し此會の如きは、本邦幼稚園ありて

以來の大會なるべし

●清國幼稚園 今回清國武昌に於て、創めて幼

稚園を設立する運に至りしを以て、前に女子高等

師範學校教諭戸野みち子女子に主任を囑托せられ

しより、同女子は先般既に渡航せられしが、尙其

下僚保婦として、丹雪江女子他一二名も更に囑托
を受けて彼國に渡航せられたりといふ。

●本會例会 本月十三日午後一時半より麴町番
町小學校に於て開會、高等師範學校教授小泉又一

君の演説あるべき筈、會員諸君にはなるべく御來
會あらんことを望む

●西藏の風習 過日西藏探險を卒えて、無事歸
朝せられたる、河口慧海師の談話は、目下各新聞

に掲載せられつゝあるが、同國の民俗の奇として
左の一節あり。

一般人民は主として牧畜を業となし、其食物と
しては麥粉に獸肉を加へ、時々一夜造りの麥酒
に酔を買ひ、野菜等を食すると稀なるが、師は